

令和元年度 四国歯科衛生士学院専門学校

入学試験問題

その一

国語

次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

ある科学者がアメリカの研究soへ行って仕事をするようになった。英語もかなりでき、よい人なのに、しばらくすると、あの日本人は変人であるという評判が立つようになった。ことに事務所の女性職員からきらわれていたらしい。日本から行っているほかの研究員が心配してあれこれ気をつけて様子を見ていたのだが、どうも原因がはつきりしない。やがて、なぜアメリカ人職員からよく思われないのか、の理由がはつきりした。わかってみると、①実にはかばかしいことだったのである。研究所へ来る郵便物は一カ所に各人宛のメール・ボックスがあつてそこへ仕分けされている。所員は毎日のようにとりに行く。その行きかえりに、女子職員たちのいる事務室の脇を通らなければならぬ。アメリカ人はもちろん、ほかの国から来ている人も、通るときに、だれかれとなく声をかける。a ジョウダンを言う人もあれば、ちよつとしたほめことばをかける人もいる。

ところが、問題の日本人は日本にいたときと同じように、よい人には口をきかない。ことに若い女性に話しかけるのは苦手である。別に無愛想にしているつもりはなく、毎日、知らん顔して郵便をとってきていたにすぎない。それが女性職員にはおもしろくない。なによ、えらそうにして、わたしたちを無視して、面白くない・・・となつて、悪く思われるようになったのである。日本から行っている同僚がアドバイスしたが、本人はすっかり自身を失つて、とうとう仕事の途中で日本に帰るはめになつてしまつた。たかがあいさつである。されど、そのあいさつがなかなか馬鹿にならない。

このごろ、あいさつをしない人がふえたと言われる日本である。外国でいつ、こういう目にあわないともかぎらないから注意が必要である。日本人同士、同じところに勤めているのに、すれ違つても素通りするのはけつして珍しくない。あいさつの習慣がついていないにすぎなくて、別にb タイがあるわけではないのだが、なんとなくおもしろくないのである。

ある出版社の編集者が②こんなことを言つた。原稿を送つてもらふことがすくなくありませんが、たいていは、原稿だけが入つてゐるのです。このごろはワープロで打つてあることが多いのですが、それだけ送られてきます。こちらとしては原稿をもらえば用は足りるわけですが、なんとなく淋しい気持になりますね。

そういう中で、ほんの少数の執筆者ですが、ちよつとひとこと、別の紙に書き添えてくださるのです。そういうとき、こちらはわけもなくホツとします。そしてそのc ヒトガラを床しいと感じるのです①、たいていはダイレクトメールみたいで、よけいなことはしないというみたいです。

そういうときに大きな便箋を使うのはd 仰々しい。ほんの数行のあいさつを③認めればいいのだから、小さな紙片で足りる。② 先年から縦長の一筆箋というのがe シハンされている。こういうのを利用して、ちよつとあいさつすれば、どれだけよいかわからない。

このごろは贈答品をデパートなどから送ることが多い。住所氏名さえ書けば送つてもらえる。手間がかからなくて便利である。デパートではどういふのし紙をつけるかはきくが、あいさつと一緒に送ることはしない。してはいけないのだから、しかたがない。④それだけで、もうおわりと思つてしまふ人がふえている。

もらう方がびつくりすることがある。どういふ人が送り主か思い当たらないときなどは不気味である。知つた人でもなんのための贈りものかA ことがある。あけてみると、お礼のし紙があつて、なるほどとわかつたりする。どういふものの贈り方たは非礼である。贈つたこ

とにならない。送りつけたのである。

どうするのか。案内状を出す。これこれでこういう品を送りました。ご笑納ください、ということを知らせる。品物より案内状があとから着くのでは間が抜ける。デパートによって、早く着いたり、時間がかかったりするから、いつごろ先方に着くかをきいて、それにおくれないように、できれば、送ったその日のうちに案内状を書く。送りつけられたものは受けとりたくない、と言う人すらいる。

封書にする方がていねいである。

③

目上の人にはできればそうしたいが、そうしてい

る時間がないようなときには、とりあえず

B

にはがきでひとこと書き送るだけでも、黙

って送りつけるよりどれほどましかしれない。電話で知らせるのはごく親しい間にかぎる。なるべくさげたい。

受ける方も黙って、もらいつ放し、というのはたいへんな非礼である。

④

礼状は書く。

電話はいけない。本来は封書にすべきものだが、親しい人なら、略式に、はがきでもよい。とにかく「とりあえず」すぐ書く。おそいと送った方では

⑤

届いているかどうか、心配する。

人と人とのふれあいには、いつもあいさつが必要である。黙っているのは相手を見無視すること、反社会的とすら言えるのである。

(外山滋比古『ことばの往来』より)

問一 傍線 a、e のカタカナは漢字に、漢字はひらがなに直しなさい。

問二 空欄 ①～⑤ に当てはまる最も適切なことばを次から選んで、記号で答えなさい。

ア かならず イ しかし ウ はたして エ ことに オ それで

問三 傍線 ①「実にばかばかしいこと」とありますが、何がばかばかしいことだったのか、二十字以内で抜き出して書きなさい。(句読点を含む)

問四 傍線 ②「こんなこと」の内容を指す文のはじめと終わりの三文字を抜き出して書きなさい。

(句読点を含めない)

問五 傍線 ③の動詞「認め」の終止形は「認め」です。文中での正しい意味を次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 整理する イ 書きしるす ウ 準備する エ 目にとめる  
オ 統合する

問六 傍線 ④「それだけ」の「それ」の内容を示すことばを文中から七文字で書き抜きなさい。

問七 空欄 A に当てはまる正しいことばを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 首をあげる イ 首をすくめる ウ 首をかしげる  
エ 首をうなだれる オ 首をかたむける

問八 空欄 B に当てはまることばを文中から探して、書きなさい。

問九 文中の第一段落を二段落に分けると、どこで分けられるか。はじめの段落の終わりの五文字を抜き出して答えなさい。(句読点を含めない)

問十 文中で筆者の言いたかったことはなにか、最も適切と思う一文を三十字以内で抜き出しなさい。(句読点を含む)

解答用紙

	問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四		問三	問二	問一	
							はじめ			①	a	
											②	b
							終わり	こと				
												c
											③	
												d
										④		
										⑤	し い	
											e	

受験番号
氏名

\*問十に「ついてもあいつが必要である。」「だけでは5点

	問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四		問三	問二	問一
あ	人	き	略式	ウ	の	イ	はじめ	き	毎	①	a
い	と	り					紙		し	原	て
さ	人	し		を	紙	稿		い			、
つ	と						ない	つ	を	を	た
が	の	い		つ	け	を					こと
必	ふ		7点				け	る	す	7点	
要	れ	7点		る	7点	す					7点
で	あ		7点				る	す	す	7点	
あ	い	7点		る	す	す					7点
る	に		7点				る	す	す	7点	
。	は	7点		る	す	す					7点
	、		7点				る	す	す	7点	
	い	7点		る	す	す					7点
	っ		7点				る	す	す	7点	
	も	7点		る	す	す					7点

11点

5x4点 5x4点

受験番号
氏名